

Active Support

平成 30 年 7 月 5 日
港区立芝小学校
学校支援地域本部
地域コーディネーター日より
ポケットの会 NO. 2

子供たちの笑顔が楽しみ！

読み聞かせボランティア ポケットの会

読み聞かせボランティア ポケットの会は、今年度、1年生だけでなく他学年からも新規登録者をお迎えしました。

出勤前に教室へ向かってくださる方、下のお子さん連れで登園前に来てくださる方、演出も考え豊かに読んでくださる方など多くの方々に支えられ、朝の活動・夏休みのイベント準備にと励んでいます。

ボランティア登録は随時受け付けています。試しに一度お読みになりたい方も、お気軽にお問い合わせください。

shiba-e@minnatooen.onmicrosoft.com



6月の読み聞かせ

1-1
給食番長
すてきなあまやどり
1-2
ジャックと豆の木



4-1
スミソニアンに恐竜がやってきた
からすのおかしやさん
もっと知りたいアサガオ
4-2
おかあちゃんがつくったる
子ども科学電話相談



2-1
はははのはなし
せんたくかあちゃん
おもいのどっち
2-2
ぶたのたね
いちにちぶんぼうぐ



5-1
おふろでなんでやねん
明治維新の功労者
西郷隆盛
5-2
むしをたべるくさ
コップってなんだっけ？

3-1
おしりつねり
かしこいさかなは
かんがえた
3-2
あなぐまアパート
おしりをしりたい



6-1
もやし
月刊かがくのとも
ふたりはきょうも
6-2
うしかいとやまんぼ
ええやんそのまま



参加して下さった保護者の声



- ◎キラキラ輝いている元気いっぱいの子供たちに元気をもらっています。本を選んでいるうちに、いろいろな素晴らしい本に出逢えて、次はどんな本を聞いてもらおうかと自分自身も楽しんでいきます。(1年生)
- ◎朝の賑やかな教室の雰囲気から一転、本をめくるとすぐにお話の世界に飛び込んできてくれます。真剣な表情や思いがけないリアクション・笑顔などが間近で見られて、毎回たくさんの刺激や喜びをもらっています。たくさんの刺激を受けて「次回はこんな風に読もう」「こんなお話を読みたい」と、自然に思わせてくれる環境です。(2年生)
- ◎子供たちが話に熱心に聞き入る姿や、ページをめくるたびに、子供たちの反応がとてもかわいらしく、読み手の私も元気をもらっています。読み終えた後の感想が聞けるのも、毎回の励みになっています。子供たちと過ごせる時間が毎月楽しみです。(2年生)
- ◎毎回子供たちの反応が気になってとても緊張しますが、真っ直ぐな目で真剣に聴いてくれたり、読後に素直な感想を聞けたりと、貴重な経験をさせていただいています。子供たちは皆自分のお母さんに来て読んでもらいたがっているのです、単発でも気軽に参加したりと、ポケットの会の輪が広がっていったらいいなと思っています。(2年生)
- ◎初めての読み聞かせで緊張しましたが、なるべく子供たちの目を見ながら、全体に聞こえるよう心がけました。子供たちは誰一人おしゃべりせず、真剣に聞いてくれ、とても嬉しかったです。(3年生)
- ◎“興味を引き、内容のあるもの”を意識すると字数が多くなり、「本選びは難しい！」と実感しつつ、本屋さんや図書館で子どもコーナーへ行くのは新鮮。何より仲間たちからの紹介で、思いがけない本に巡り会えてありがたいです。このドキドキワクワクが真剣に聴いてくれる子供たちに伝わったら嬉しいです。(4年生)
- ◎下の子連れで読み聞かせに参加して5年目。上の子のひざに座って一緒に聞ける、あったかい芝小の教室です。子供たちが反応してくれるのが嬉しくて、毎回面白い本を選んでいきます。(5年生)
- ◎昔話の残酷な結末が、すっきり楽しいものではなかったところを、先生が作者の意図は何か考えましようかとまとめてくださったのが有り難かったです。簡単な内容の絵本も、色々思う6年生には意外と良く、個性の大切さが伝わったように思います。(6年生)
- ◎変わらずまっすぐな瞳で一生懸命お話を聞いてくれて、嬉しくなります。大人と子供の両方を持つ彼等がどのように感じたかな？どのように響いたかな？とみんなの表情を見るのが好きです。(6年生)

(担当 串橋 節子)